



## 笑顔で元気いっぱい運動会 栗山いちい保育園・継立まつば保育園

栗山いちい保育園と継立まつば保育園で6月15日と22日に運動会が行われました。栗山いちい保育園では、物語仕立てのテーマに沿った競技、継立まつば保育園では、綱引きやかかけっこなどの定番競技をはじめ、園児たちがかわいらしく踊るお遊戯などを



実施。それぞれ特色ある種目が多く、参加した園児たちも一生懸命ゴールを目指して走り回っていました。プログラムには親子参加の種目も多く、会場は大いに盛り上がり笑顔いっぱいの運動会になりました。



①元気にかけっこする栗山いちい保育園の園児たち

②屋内でも元気いっぱいの継立まつば保育園の園児たち



駅前の花壇にきれいな花を丁寧に植栽していました

## 町の玄関口を花でいっぱい 栗山駅前花壇づくり

駅前の花壇づくりが6月2日に行われました。町の「まちの魅力アップ応援事業」を活用し、主催者である「チーム夢（とさわ）」のほか、北海道介護福祉学校生やNPO法人栗山町手をつなぐ育成会など約30人が参加。工藤花園で育てられたマリイゴールドやベゴニアなど約

2500株の花を直径15メートルのロータリー（円形の周回道路）に丁寧に植栽していました。代表の吉田礼子さんは「栗山町の玄関口になる駅前を美しい花でいっぱいになりたいという思いで活動をはじめ、立派な花壇ができました。多くの皆さんに見てもらえれば」と話していました。

## 実りの秋を期待して 継立で果樹園の植樹整備活動

つぎたてふれあい広場に隣接する「果樹の森」で5月26日、植樹・整備活動が行われました。フルーツパークにすることを目的に継立商工振興会が主催して今年で13回目。当日は同振興会の会員や栗山商工会議所青年部、栗山青年会議所の会員など約30人が

木の手入れや防除などを行いました。伊藤三也会長は「秋の収穫時には地域の皆さんにフルーツ狩りを楽しんでもらう予定です」とあいさつし、佐々木学町長は「丁寧に手入れしていただいた木の成長を地域の皆さんも楽しみにしていると思います」と話していました。



フルーツ狩りを楽しめるように佐々木町長も植樹に参加

## 春の叙勲(旭日双光章) 椿原前町長が受章報告

原紀昭前町長が、令和元年春の叙勲において旭日双光章を受章され、6月4日、佐々木学町長へ報告に訪れました。椿原前町長は3期12年の中で、次代を見すえた行政改革を推進するとともに、子育て・教育環境の充実や各産業の担い手育成などに尽力され、まちづくり

に大きな貢献をされました。5月30日に皇居内で天皇陛下に拝謁された椿原前町長は、平成19年の北海道行幸啓で上皇陛下をお迎えしたことに触れ「平成・令和の二つの時代の天皇陛下にお会いできたことは感慨深い。半世紀、町政の発展のため努力してきた良かった」と話していました。



春の叙勲(旭日双光章)を受章された椿原前町長

## 熱戦が開幕 第59回全町ソフトボール大会

全町ソフトボール大会が6月19日、町民球場で始まりました。59回目となる今回は、9チームが参加。開会式で、教育委員会の森英幸教育次長は「59回も続いてきた歴史ある大会です。選手の皆さんは準備運動をしっかりと行って、けがをしないように頑張ってください」とあいさ

つしました。開会式後に行われた初戦は角田対三日月で、4回までに12得点した角田の勝利となりました。大会は6月26日、運動公園で決勝戦を行う予定です。



出陣式で新曲の演舞を披露するくりやまOH!!夢乱咲

## 遙かなる夢に向かって くりやまOH!!夢乱咲出陣式

第28回YOSAKOI乱咲(オオムラサキ)の出陣式が6月6日、栗夢広場で行われました。今年のテーマは「夢遙かく新たな夢」。堀文彦代表は「南空知で唯一のよさこいチームです。これからも遙

かなる夢を追い続けていきます」とあいさつし、佐々木学町長は「町のシンボルである国蝶オオムラサキのように優雅に、そして素晴らしい演舞をしてきていただきたい」と激励しました。艶美火舞羅の太鼓と華麗な踊りの共演に大きな拍手が送られていました。



①第1試合から熱戦が繰り広げられました

②開会式で大会長に選手宣誓を行う小針一人さん(錦町内会)